

大臣 〆

外務

百原 〆
事務局長 〆
局長 〆

米局長



事務局長

十二月六日 山田次官在京米大使口話ノ件

三三三六 事務局長

十二月六日 大臣米大使合談ノ件。大臣御不登ノ為。米大使より山田次官に

おし、主として同日米大使が帰理往訪の結果を申し、其要旨を大略

口話した。

一 米大使より帰理に付、大務局長より、今回の修好通商交渉に就ては

仰之と曰、固にたる事か支持の如し、其の結果は米日関係の裨益するものと

あり、且、修好の内容及が作戦が米國が他の諸國と協同して、支那の修好に

信に神をすまふ、あつたは勤と、上意が等意之を支持すも、

けふは神底の勤、故等を勤待得、いと思はれ、とう運をも述べ、

如理は、^{*} 信の神の問題は、重厚問題あり、此際、多博が行た、とか、交

海は杜絶、いと云ふ様、の印象を生、す、とは是れ、おぼや、さ、堂由、種々の

議論、ある、とは、事、ま、あり、之を、調整、する、は、尚、ほ、日、を、尋、す、依、て

事、事、の、自、己、を、認、識、し、て、進、む、事、物、を、入、り、お、し、し、て、接、け、る、こと、一、か、い、

と、運、を、と、述、べ、ら、れ、る、依、て、使、す、^{*}、米、助、之、は、多、博、を、急、ぐ、意、持、は

ない、又上意内にも種々議論あり之を調整し遂に行かば牛馬なるぬ

と云ふ事皆は老の理解し得るあり。従て無理に於かぬは take it easy に

御尋ね願ひなく、再来週の中は、公に外務省にとう命令を行ふこと

とす一方、フランス駐下の命令も必要に於いて行ふ共、国内を回す

仕事を従来通り続け之行くことには異状なき旨を申す。

二 尚党内の動きは同じ、土曜より、新聞は依然如く自民党外交相書入るは

然るに藤野君を伴ふと云ふことあり。立憲府の事を伴ふは八人の法又

ワシトに申すは、指すの詞合はなかく思へるなり。即ちワシト
は、修好地域問題持は日本領土より限る問題は、修好地と諸長即
ち修好地より修好地、すなわち、行政陽電等の法が國を修好地と修好
地が東上つてから其の一環として子格対して修好地を止し得ると言ふ
らざるをいとていふ。

10) 日本が修好地と修好地、其の復旧をワシトに、即ち、其の復旧を
修好地と修好地、其の復旧をワシトに、即ち、其の復旧を
修好地と修好地、其の復旧をワシトに、即ち、其の復旧を

